

1 ナースコールシステム
で選択にあたって

2 V.I.R. nurse

3 NFXシステム

4 ハンディナース対応個別線式ナースコール

5 ハンディナースシステム

6 連絡システム

7 ナースコール Renovest

8 FAGUS

9 緊急通報装置

10 地域包括ケアシステム業務支援ソフトウェア

11 保守メンテナンスについて

スタッフ支援機能

スタッフの業務負担を軽減しながら、一人ひとりの入居者さまに、行き届いた見守り業務を実現します。

PHS連動

FAGUS 共通
FAGUS ライト ※2通話路システムのみ

施設内のどこにいても、いつでも、対応できます。

- 巡回中も呼出しを受けることができ、少人数の夜間も安心です。

施設内を移動中も、PHSで入居者さまからの呼出しや緊急通報を受信できるから、スタッフの人数が少ない夜間も安心。PHSから各住戸やスタッフ親機に発信もできます。

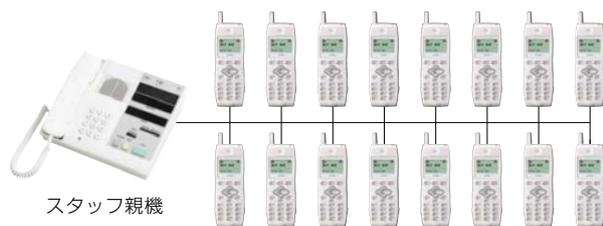


ファガスなら、呼出しを受けると、画面に入居者さまの氏名、住戸番号(または共用部)、呼出種別・警報種別が表示されます。
※接続するPBXとPHS(コードレス子機)によって、画面の表示内容が異なる場合があります。



- 最大16台*のPHSを連動でき、大規模な施設にも対応します。

1台のスタッフ親機につき最大16台*のPHSを同時に呼出せます。スタッフ親機は最大4台使用でき(PHSはシステム全体で最大64台*登録)、規模の大きい施設にも対応できます。



*PHSの最大同時呼出回数、最大登録台数は接続するPBXにより異なります。

パニックオープン

FAGUS 共通
FAGUS ライト

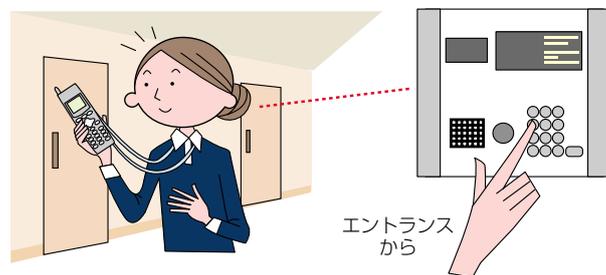
緊急時は住戸玄関を強制解錠するから、迅速な対応ができます。

緊急時、施錠されている住戸内の入居者さまを迅速に対応するため、住戸玄関の電気錠・電気ドアチェーンを強制的に解錠します。



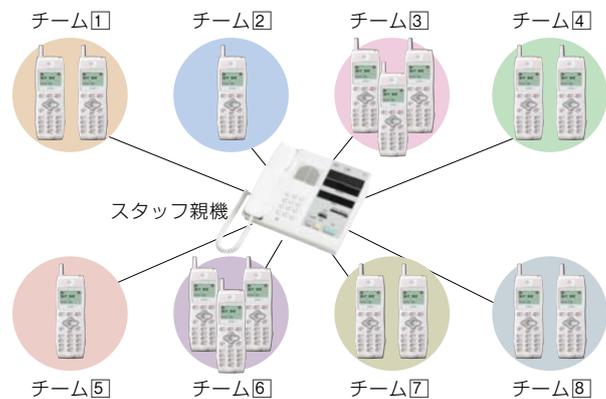
- エントランスからの呼出しも受けことができ、入居者さまの取り次ぎに便利です。

スタッフルームを離れていても、PHSがあればエントランスからの呼出しに対応できます。エントランスにいる訪問者の一次対応をスタッフが行う際に便利です。



- 最大8チーム(PHS最大16台同時呼出)の呼び分けができ、効率のよい対応が可能です。

1台のスタッフ親機で、最大8チーム(PHS最大16台同時呼出)が設定できます。住戸単位で担当チームを設定できるため、フロア別に呼出すスタッフの設定をすることで効率よく対応ができます。



一斉・個別放送

FAGUS 共通
FAGUS ライト

お知らせや緊急時の連絡用として全住戸一斉、または個別に放送できます。

日常のお知らせや緊急時の連絡などを、スピーカーで全住戸一斉にお知らせ。住戸を個別に指定して放送することもでき、安否確認で応答がない住戸のみに放送で呼びかけることもできます。

